



2026 (令和8)年 1月27日(火)例会 (第2965回) 報告(雨) No.2793

出席率 …… 27/46 58.70% 第2963回補正出席率 …… 38/45 84.44%

欠席者 安藤、大平、喜多村、小坂、小藤、定秀、佐藤、清水、谷田、浜田(一)、平岡、福嶋、北國、堀田、松井、松本(勝)、三村、村山、山田

メイクアップ(諮問委) 庄司 (米子南RC) 松井

出席免除 足立、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 山崎慎也 会長

1ヶ月程前、会長恒例の役目として交番へ年末警戒の激励訪問をしました。RC会員に伝える事はありますか?と伺ったところ、「境港は死亡事故がこの1年無いので、引き継ぎ運転に気をつけて頂きたい」「実はロマンス詐欺も増えているので注意してほしい」とのこと。電話でお金を振り込む話になったら、一度冷静になって周りに相談するなど気をつけて下さいとの事でした。また、4月から自転車の罰則が強化されます。酒気帯び、ながらスマホ、歩道走行、信号無視、2人乗り、一時不停止、並走等々も対象となりますので注意して下さい。自動車の運転では、夕方は早めに点灯する等、安全運転をお願いします。

◆バスト会長時間 赫 太郎 2023-24年度会長

2019年に三輪さんの勧めで入会し、経験の浅い中、2022年度には幹事と副会長を同時に任されました。さらに入会4年目の2023年度会長を務めることとなりました。任期中は未来委員長・三輪さん提案の友好クラブ設立に向け、東京調布RCを訪問し、私たちの意向を直接伝える機会を得ました。私の会長期間中に未熟な私を皆様に支えてもらえた事に感謝いたします。



◆幹事報告 上田康文 副幹事

◎坂口G事務所より「米山奨学生世話クラブ募集」「地区GND宣言」2028-29年度地区G…出雲南RC原田明成氏 ◎金谷GE事務所より「次年度RI会長メッセージ」「地区委員委嘱状」 ◎次週は「5RC合同例会」 ◎2月定例理事会は2/10例会了後開催

◆四つのテスト唱和…三輪昌輝 職業奉仕委員長

2026-27年度 地区委員 委嘱状交付

ロータリー平和フェローシップ小委員会 委員

鷺澤美紀 会員



1月誕生日祝い

5日 渡辺 昇 16日 木村 正明 21日 山崎 慎也
9日 堀田 収 17日 黒田 耕 25日 小藤 善之
10日 岡田 端 21日 清水 俊和 各会員



岡田会員



木村会員



黒田会員



山崎会長

— スマイルBOX —

◎誕生祝 岡田、木村、黒田、山崎、渡辺(昇) ◎創立祝 庄司 ◎卓話よろしくお願ひします 門脇 ◎門脇さんの卓話、楽しみです。 泉、川田、酒井(博)、島谷、瀬戸、高橋、中村、赫、浜田(貴)、鷺澤 ◎スマイルに協力 小林、中田、友森

今年度計 475,000円(79.17%/目標60万円)

今回(2月3日)プログラム

「第2グループ合同例会」境港RC主管

18:30~ ANAクラウン米子

次回(2月10日)プログラム

「我、93年の生涯を振り返る」

藤瀬秀親 会員

1月創立記念日祝い

23日 庄司尚史 会員



庄司会員

◆委員会報告

◎社会奉仕委員会…中田耕治 委員

「CHA3プログラム」2/5(木)12:45~境二中で2年生との対話会。地域の大人の参加者を募集しています。ぜひご参加ください。

「指談講演会&体験会」3/22(日)13時~日本海ふれあいホール。昨年11月に地区補助金事業で支援した「指談の会ゆびさき」の新しい活動。事務局にチラシあり。ご興味のある方はぜひ。

◎「ロータリーの友1月号」紹介…友森昌幸 雑誌・広報委員長

— プログラム — 「航空業界と米子鬼太郎空港の今」—

門脇誠司 会員

昨年10月の新入会員卓話が時間切れになってしまったことを可哀そうと思っていただき、リベンジの時間をいただくこととなりました。ありがとうございました。



今回は、そもそも航空会社ってANA、JAL以外にどんな会社があるの?から始まり、国内線が赤字!という航空業界を取り巻く環境の変化、ANA米子・羽田便が(暦年では)過去最多搭乗者数!といった米子空港の利用状況などのお話をさせていただきました。

1 国内の航空会社ってANA、JAL以外は?

- ・いわゆる大手(2社):ANA、JAL
・中堅(4社):スカイマーク、ソラシドエア、AIR-DO、スターフライヤー
・LCC、リージョナルなど(19社):Peach Aviation、ジェットスター・ジャパン、FDAなど

現時点では、26社といった話に続き、

- ・米子空港の国内線・国際線の就航状況や好調な利用状況
・3月24日~のANAのサマーダイヤの状況(時間の変更)
・本年5月19日からスタートするANAの新運賃体系ってどうなった? …についても簡単にお話をしました。

2 国内航空路線の(厳しい)状況

◎主要航空会社の国内路線事業の状況は、旅客数はコロナ前まで回復したものの、比較的高単価のビジネス目的の旅客の減少、燃料代・整備費などの高騰により、実質的な営業損益は赤字

◎特に国際路線を持たない中堅航空会社などは厳しい状況

◎こうした状況にどう対応するか?

ビジネス系運賃の値上げ、訪日客の取り込み、航空会社同士の協調施策の実施などが考えられ、また、(効率をあげるための)機材の小型化も進められています。

◎政府も動きをはじめ、現在「国内航空のあり方に関する有識者会議」が立ち上がり、本年春を目途に国内路線の維持・拡充につながる方策が取りまとめられます。

厳しい環境の中ではありますが、地域の空の玄関口、米子空港の益々のご利用をお願い致します。